

日本睡眠学会第40回定期学術集会

日 時：7月2日(木)～3日(金)

会 場：栃木県総合文化センター、宇都宮東武ホテル
グランデ(栃木県宇都宮市)

内 容：特別講演Ⅰ「神経睡眠学～Neurosomnology
～の歴史」片山宗一、Ⅱ「瀬川昌也先生が気づいた小児
神経学と睡眠学の歩み」野村芳子／シンポジウム「睡眠
ビッグデータ」「Social jetlagの現状と課題—社会的
時間と生体リズムの不調和」「睡眠医学と精神科医療の
関連における新規視点」「高齢者睡眠医療における諸問
題」「睡眠薬依存再考」「環境と睡眠：環境による睡眠へ
の影響と、その生理機能解析」「睡眠薬の臨床研究」「不
眠障害に関する診断と治療」「認知症の睡眠障害と薬物
治療の最前線」／ワークショップ「不眠症の認知行動療
法」ほか

【問い合わせ先】

運営事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KS
ビル コンベンションリンクージ内

☎03-3263-8697 / FAX 03-3263-8687

E-mail : jssr40@c-linkage.co.jp

SST普及協会

第21回全国経験交流ワークショップin広島

日 時：7月17日(金)～18日(土)

会 場：広島国際会議場(広島市)

内 容：会長講演「リカバリーをめざして」丹羽真一／
教育講演「明日からできる認知機能リハビリテーショ
ン～SSTの効果をさらに高めるために」岩田和彦／特
別講演「コミュニケーション能力の発達についての今
日の課題」西園昌久／シンポジウム「リカバリーのプロ
セスをどう進めることができるか」笠井清登・伊藤知
之他／市民公開講座「気軽にSST～良いコミュニケー
ションのために」浦河べてるの家・広島南部教会(定員
600名)／分科会(定員制)1「うつに対するSST(リ
ワークプログラム)」倉知延章、2「長期入院者への動
機づけ・維持・連携～人生の希望を追い求めて」川室優、
3「ソーシャルワークとSST」前田ケイ・吉田みゆき、
4「教育現場におけるSST」岩坂英巳、5「家族支援と
SST」後藤雅博、ほか

参加費(当日)：会員7000円、非会員8000円。当事
者1000円、家族・学生3000円、市民公開講座は無料。
懇親会6000円。

【問い合わせ先】

山口県立こころの医療センター内 大会事務局

☎0836-58-2370 / FAX 0836-58-6503

E-mail : sst@ymghp.jp

第12回日本うつ病学会総会・ 第15回日本認知療法学会

日 時：7月17日(金)～19日(日)

会 場：京王プラザホテル、NSスカイカンファレン
ス(東京都新宿区)

内 容：招待講演、シンポジウム、特別対談、教育講
演、特別講演、教育セミナーほか／ワークショップ
1「自殺予防のアプローチ～複雑事例を通して学ぶ自
殺予防のエッセンシャル」河西千秋、2「動機づけ面接
導入編」原井宏明、3「アクセプタンス&コミットメン
ト・セラピーをどう使いこなすか」熊野宏昭、4「対人
関係療法の実践」水島広子、5「スキーマ療法入門～生
きづらさの問題に対する統合的認知行動療法」伊藤絵
美、6「マインドフルネス認知療法」佐渡充洋、7「職域
メンタルヘルスにおける対応・連携・回復に認知行動
療法を応用する～産業精神保健の臨床」宇都宮健輔、
8「うつ病の行動活性化入門」岡本泰昌、9「不眠の認知
行動療法」渡辺範雄、10「身体疾患の認知行動療法」藤
澤大介、11「改訂版弁証法的認知行動療法とマインドフル
ネスプログラムの実際とその展望」石井朝子、12「精
神療法の臨床研究計画立案から実施まで」中川敦夫、
13「うつ病の認知行動療法トラブルシューティング：
治療がうまくいかない時に」菊地俊暁・慶應義塾大学
認知行動療法研究会、14「看護のための認知行動療法」
岡田佳詠、15「強迫性障害に対する認知行動療法(曝
露反応妨害法を中心として)」堀越勝、16「生徒のこころ
をはぐくむスキルアップ教育の理論と実践」中野有
美

参加費(当日)：会員医師1万円、会員コメディカル・
臨床心理士8000円、非会員医師いずれも1万2000
円、非会員コメディカル・臨床心理士1万円、学生(大
学院生の医師を除く)4000円、懇親会5000円。臨
時会員申請あり。ワークショップは別途(1セッション
7000円)。

【問い合わせ先】

合同事務局

〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KS
ビル コンベンションリンクージ内

☎03-3263-8688 / FAX 03-3263-8693

E-mail : mdct2015@c-linkage.co.jp

第35回日本精神科診断学会

日 時：8月6日(木)～7日(金)

会 場：北海道大学学術交流会館(札幌市北区)

内 容：特別講演「The Uses And Misuses Of
Psychiatric Diagnosis」Allen Frances／教育講演1
「医療にいかす 精神科診断」大野裕、2「分子イメー
ジングによる認知症診断の進歩」大久保善朗／メイン
シンポジウム「精神科診断学のあるべき方向性」久住一
郎・加藤敏ほか／シンポジウム1「児童・青年期におけ
るDSM-5をめぐる」松本英夫・齊藤弥弥ほか、2「ス
ペクトラムを考える：正常と異常の境界は？」本田秀
夫・松永寿人ほか、3「DSM-5の神経認知領域から精
神疾患を読み解く」三村将・村井俊哉ほか

参加費：(当日)会員(医師)6000円、非会員(医師・製
薬メーカー含む)7000円。その他はいずれも2000
円。懇親会5000円。

【問い合わせ先】

運営事務局

〒060-0003 札幌市中央区北三条西3丁目1 札幌

学会 イベント、研修会などの情報を歓迎します。掲載料は不要です。seikan@gaku-shoin.co.jp FAX 03-3817-5769 までどうぞ。

大同生命ビル コンベンションリンクージ北海道本部
内

☎011-272-2151 / FAX011-272-2152

E-mail : jspd35@c-linkage.co.jp

UBOM (簡易客観的精神指標検査) 技術講習会・2015

日 時 : 8月22日(土)~23日(日)

会 場 : コラッセふくしま 5階研修室(福島市)

内 容 :

[22日 : ベーシック・コース]

UBOMの概要、UBOM技術講習会(実習)、UBOM
ソフトウェア使用法(PC入力実習)

[23日 : アドバンスト・コース]

UBOMの活用法、ランチョンセミナー(丹羽真一)、
UBOM使用の経験報告

対象者 : 精神科医、看護師、臨床心理士、作業療法士、
臨床検査技師、精神保健福祉士、その他医療従事者

参加費 : 1日のみ参加 : 会員6500円、非会員 : 1万
6000円。両日参加 : 会員1万円、非会員2万2000円。
懇親会3500円。

申し込み締切 : 7月31日(金)必着

【問い合わせ先】

UBOM研究会

E-mail : ubom@fmu.ac.jp

FAX 024-573-1480

第22回 日本精神科看護学術集会

[専門Ⅰ](京都府)

日 時 : 8月29日(土)~30日(日)

会 場 : 京都テルサ(京都市南区)

対象領域 : 精神科薬物療法看護、司法精神看護、児童・
思春期精神看護、薬物・アルコール依存症看護、行動
制限最小化看護、教育、研究方法 など

[専門Ⅱ](山梨県)

日 時 : 11月14日(土)~15日(日)

会 場 : コラニー文化ホール(山梨県立県民文化ホー
ル)(山梨県甲府市)

対象領域 : 精神科訪問看護、うつ病看護、老年期精神
障害看護、精神科身体合併症看護、退院調整、介護・
福祉など

【問い合わせ先】

日本精神科看護協会

〒108-0075 東京都港区港南2-12-33 品川キャ
ナルビル7F

☎03-5796-7033(代) / FAX 03-5796-7034

E-mail : info@jpna.or.jp

第14回 日本アディクション看護学会学術集会

日 時 : 9月5日(土)~6日(日)

会 場 : 創価大学中央教育棟(東京都八王子市)

内 容 : 「当事者中心の回復支援 : 多機関・多職種・地

域をつなぐアディクション看護」五十嵐愛子/基調講
演「当事者中心の依存症治療と回復支援」成瀬幡也/教
育講演「患者学の勧め」加藤真三/シンポジウム1「ア
ルコール関連問題に対する看護教育」駒木野病院看護
師・長谷川病院看護師・高月病院看護師・看護系大学
教員・総合病院リエゾンCNSほか、2「依存症を抱え
る当事者の地域での生活を支える」田村勝弘・加藤隆
ほか/ランチョンセミナー「私の物語『治らない』病氣
のゴール」吉岡隆

参加費 : (事前)会員4000円、非会員6000円、日精
看都支部会員4000円。(当日)会員5000円、非会員
7000円、学生1000円、当事者はいずれも500円、
日精看都支部会員5000円。弁当各日500円。懇親
会4000円。

【問い合わせ先】

学会事務局

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 創価
大学看護学部内

☎042-691-2211

日本デイケア学会 第20回年次大会 大阪大会

日 時 : 10月23日(金)~24日(土)

会 場 : 大阪国際会議場(大阪市北区)

内 容 : 大会長講演「生活の場でリカバリーを目指す
~つなぐ場としてのデイケア」/特別講演「自由である
ことを学ぶ」/教育講演「デイケアの力」「就労支援から
みえてくるもの」「認知症のBPSDのからくりとその
対応」「成人発達障害のデイケア~ショートケアプログ
ラムの標準化に向けて」/市民公開講座「回復とはなに
か・人を支援するとはどういうことか~当事者・家族・
精神科医の3つの立場を経験した者として考える」/
シンポジウム「さまざまなデイケア、そのエビデンス」
「デイケアの未来を語る」「デイケアから職場へ」「精神
障がい者スポーツとリカバリー」「認知症とデイケア
(仮題)」「居場所を問う~ケアにつながる場とは」「高次
脳機能障害へのデイケアによる治療」「ピアサポートが
切り拓く協働」「ピアサポーターと支援者のこれからの
関係性(仮題)」「リカバリーを達成するための包括的リ
ハビリテーションプログラムとは」「文化としてのデー
ケア」/ワークショップ「レッツ!当事者研究」「JSN
出前講座『やる気スイッチがオンになる就労支援プロ
グラムとは?』」「なかまと作るWRAP!」「デイケア
を中からみんなで盛り上げよう」「P1 グランプリ」/ほ
か

参加費 : (~8月31日まで)会員7000円、非会員
8000円、(当日)会員8000円、非会員9000円、当事
者・家族・学生4000円、当事者(10月24日のみ)
1000円。懇親会5000円。

【問い合わせ先】

運営事務局

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目3-10 梅田ダ
イビル4階 JTBコミュニケーションズ コンベン
ション事業局内

☎06-6348-1391 / FAX 06-6456-4105

E-mail : daycare20@jtbcom.co.jp

社会精神医学会
第3回看護師のための社会精神医学セミナー

日 時 : 10月31日(土)13:00~16:00

会 場 : AP品川(東京都品川区)

内 容 : 講演1「摂食障害の病理の理解と治療の考え

方」西園マーハ文、2「大学病院精神科と精神科病院における摂食障害の治療」林公輔、3「摂食障害の治療：内科医の立場、そして家族会を運営してきた立場から」鈴木真理／討論：西園マーハ文×林公輔×鈴木真理
【問い合わせ先】

日本社会精神医学会事務局

☎03-3462-1185 / FAX 03-3462-1184